

2020年度 卒業生調査 対象者全体の集計結果

京都ノートルダム女子大学
2021年9月

【2020年度卒業生調査実施概要】

1. 対象者： 2004年度、2009年度、2014年度 卒業生
2. 実施方法：
 - ・回答収集はWebで実施
 - ・同窓会で管理している卒業生名簿の住所にURLを記載したはがきを送付して実施する旨を周知
3. 調査時期： 2020年12月～2021年1月
4. 主要調査項目：
 - 入学形態、受講態度、知識・能力の獲得状況、留学経験
 - 大学生活・教育に対する満足度、卒業後の本学とのつながり
 - 初職の就業形態・勤務先等、現職の就業形態・勤務先等
 - キャリアパスに対する満足度、海外での勤務経験、英語運用能力のレベル
 - 社会で求められていると思う能力、卒業学科・年度
 - 卒業高校等所在地・現在の居住地、週当たりの学習時間
 - 本学に対する意見・感想

本集計結果には、上記「主要調査項目」より、以下の項目を抜粋して掲載しています。

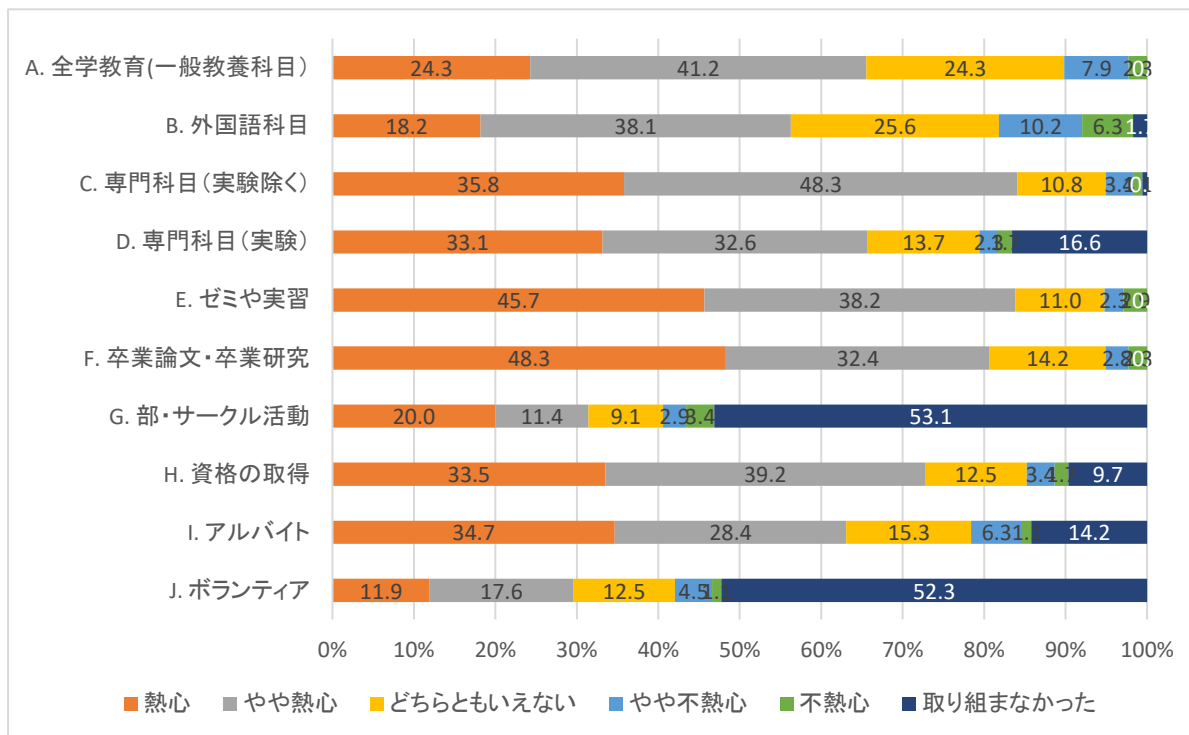
- ・授業・課外活動等への取り組み姿勢(Q1)
- ・知識・能力の獲得状況(Q2)
- ・大学生活、大学教育に対する満足度(Q3-Q4)
- ・卒業後の本学とのつながり(Q5)
- ・初職の就業形態・勤務先等(Q6-Q9)
- ・社会で求められていると思う能力(Q10)

なお、調査項目は、「大学IRコンソーシアム」が作成した調査項目を採用しています。

5. 回収状況：

卒業年度	学科	配付数	回収数	回収率
2004年度	英語英文学科	79	13	16.5%
	人間文化学科	33	10	30.3%
	生活文化学科・生活福祉文化学科	73	13	17.8%
	生涯発達心理学科	92	15	16.3%
	学科不明		0	
	卒業年度合計	277	51	18.4%
2009年度	英語英文学科	62	15	24.2%
	人間文化学科	43	9	20.9%
	生活福祉文化学科	35	7	20.0%
	心理学科・生涯発達心理学科	116	27	23.3%
	学科不明		0	
	卒業年度合計	256	58	22.7%
2014年度	英語英文学科	42	11	26.2%
	人間文化学科	46	8	17.4%
	生活福祉文化学科	59	9	15.3%
	心理学科	109	25	22.9%
	学科不明		0	
	卒業年度合計	256	53	20.7%
不明	学科不明		16	
	卒業年度合計		16	
調査対象者合計		789	178	22.6%

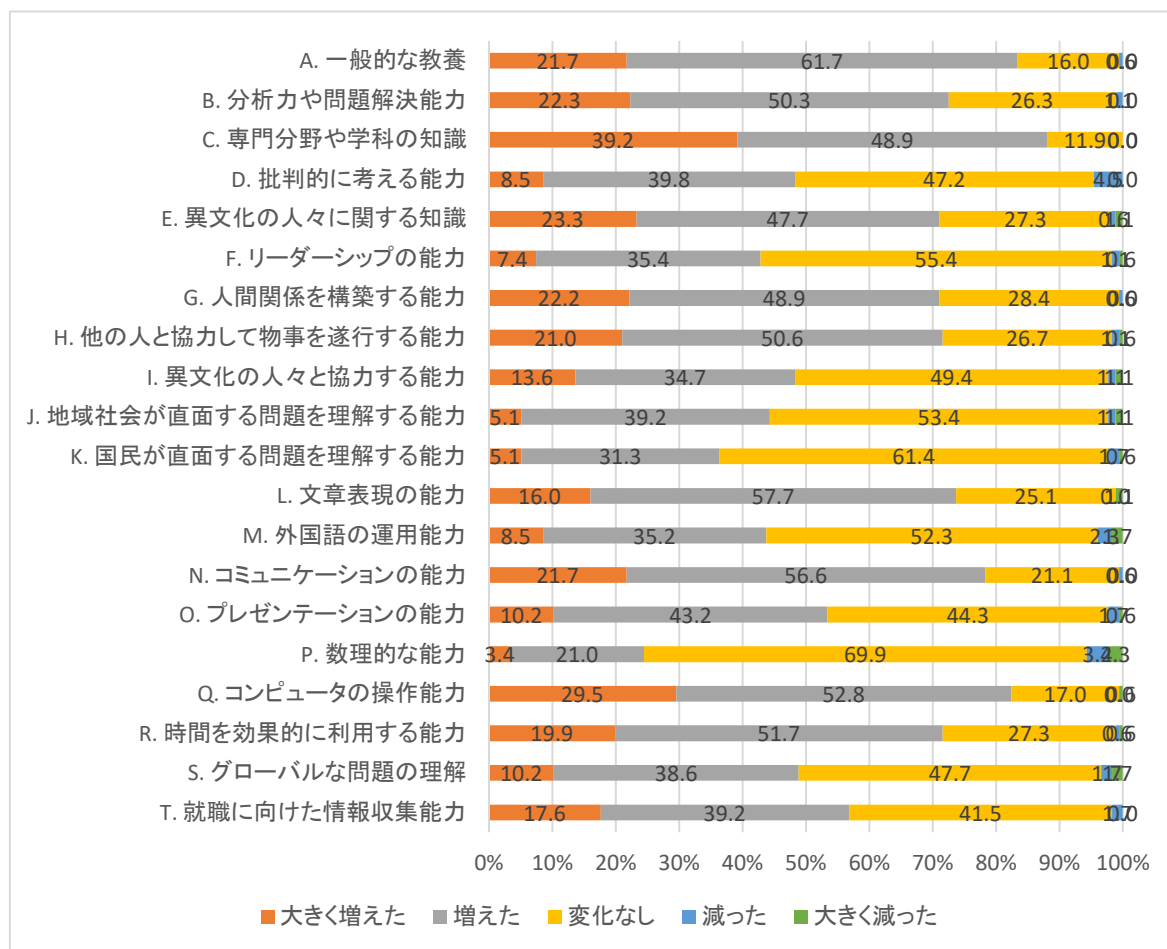
Q1. 大学の授業科目や課外活動について、どの程度熱心に取り組みましたか。
 (大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[3])



(%)

	件数	熱心	やや熱心	どちらともいえない	やや不熱心	不熱心	取り組まなかった
A. 全学教育(一般教養科目)	177	24.3	41.2	24.3	7.9	2.3	0.0
B. 外国語科目	176	18.2	38.1	25.6	10.2	6.3	1.7
C. 専門科目(実験除く)	176	35.8	48.3	10.8	3.4	1.1	0.6
D. 専門科目(実験)	175	33.1	32.6	13.7	2.3	1.7	16.6
E. ゼミや実習	173	45.7	38.2	11.0	2.3	2.9	0.0
F. 卒業論文・卒業研究	176	48.3	32.4	14.2	2.8	2.3	0.0
G. 部・サークル活動	175	20.0	11.4	9.1	2.9	3.4	53.1
H. 資格の取得	176	33.5	39.2	12.5	3.4	1.7	9.7
I. アルバイト	176	34.7	28.4	15.3	6.3	1.1	14.2
J. ボランティア	176	11.9	17.6	12.5	4.5	1.1	52.3

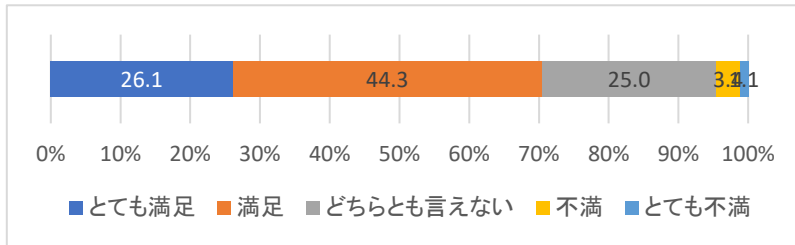
Q2. 在学中に、以下の能力や知識はどのように変化しましたか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[4])



(%)

	件数	大きく増えた	増えた	変化なし	減った	大きく減った
A. 一般的な教養	175	21.7	61.7	16.0	0.6	0.0
B. 分析力や問題解決能力	175	22.3	50.3	26.3	1.1	0.0
C. 専門分野や学科の知識	176	39.2	48.9	11.9	0.0	0.0
D. 批判的に考える能力	176	8.5	39.8	47.2	4.5	0.0
E. 異文化の人々に関する知識	176	23.3	47.7	27.3	0.6	1.1
F. リーダーシップの能力	175	7.4	35.4	55.4	1.1	0.6
G. 人間関係を構築する能力	176	22.2	48.9	28.4	0.6	0.0
H. 他の人と協力して物事を遂行する能力	176	21.0	50.6	26.7	1.1	0.6
I. 異文化の人々と協力する能力	176	13.6	34.7	49.4	1.1	1.1
J. 地域社会が直面する問題を理解する能力	176	5.1	39.2	53.4	1.1	1.1
K. 国民が直面する問題を理解する能力	176	5.1	31.3	61.4	1.7	0.6
L. 文章表現の能力	175	16.0	57.7	25.1	0.0	1.1
M. 外国語の運用能力	176	8.5	35.2	52.3	2.3	1.7
N. コミュニケーションの能力	175	21.7	56.6	21.1	0.6	0.0
O. プレゼンテーションの能力	176	10.2	43.2	44.3	1.7	0.6
P. 数理的な能力	176	3.4	21.0	69.9	3.4	2.3
Q. コンピュータの操作能力	176	29.5	52.8	17.0	0.0	0.6
R. 時間を効果的に利用する能力	176	19.9	51.7	27.3	0.6	0.6
S. グローバルな問題の理解	176	10.2	38.6	47.7	1.7	1.7
T. 就職に向けた情報収集能力	176	17.6	39.2	41.5	1.7	0.0

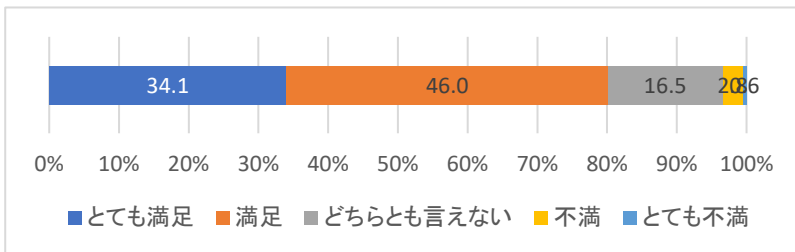
Q3. 本学の教育・研究は満足のものでしたか。
 (大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[6])



件数: 176 (%)

とても満足	26.1
満足	44.3
どちらとも言えない	25.0
不満	3.4
とても不満	1.1

Q4. 大学時代の生活全般に満足していましたか。
 (大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[7])

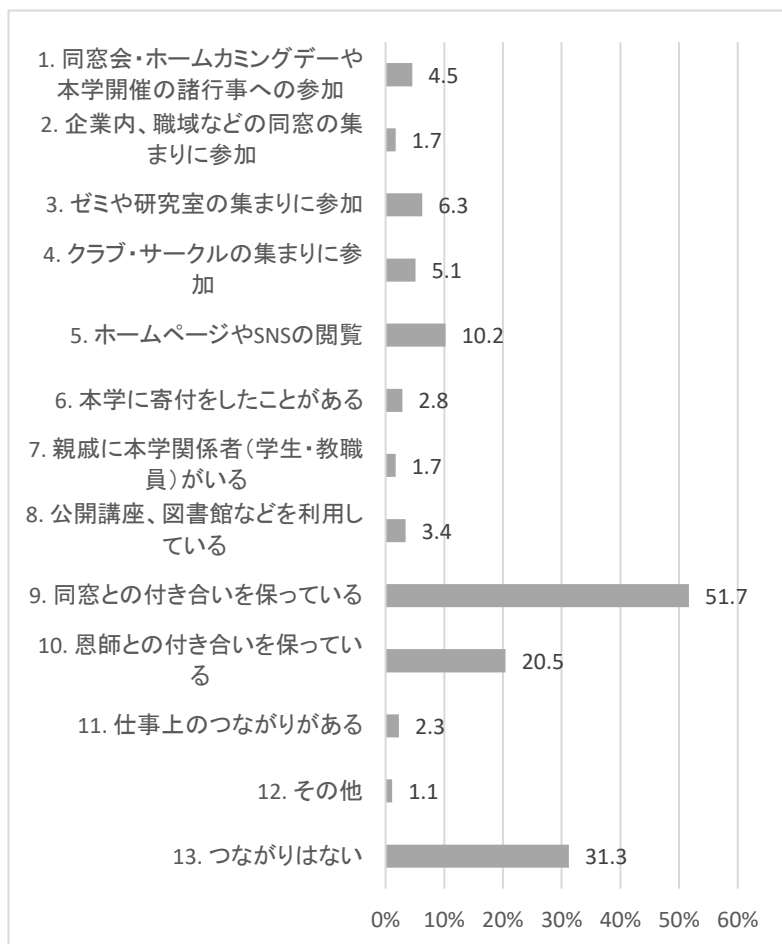


件数: 176 (%)

とても満足	34.1
満足	46.0
どちらとも言えない	16.5
不満	2.8
とても不満	0.6

Q5. 卒業後、本学とどのようなつながりがありますか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[8])

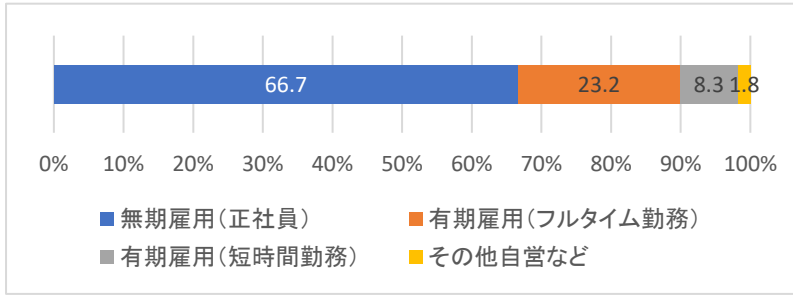
複数選択可



件数: 176 (%)

1. 同窓会・ホームカミングデーや本学開催の諸行事への参加	4.5
2. 企業内、職域などの同窓の集まりに参加	1.7
3. ゼミや研究室の集まりに参加	6.3
4. クラブ・サークルの集まりに参加	5.1
5. ホームページやSNSの閲覧	10.2
6. 本学に寄付をしたことがある	2.8
7. 親戚に本学関係者(学生・教職員)がいる	1.7
8. 公開講座、図書館などを利用している	3.4
9. 同窓との付き合いを保っている	51.7
10. 恩師との付き合いを保っている	20.5
11. 仕事上のつながりがある	2.3
12. その他	1.1
13. つながりはない	31.3

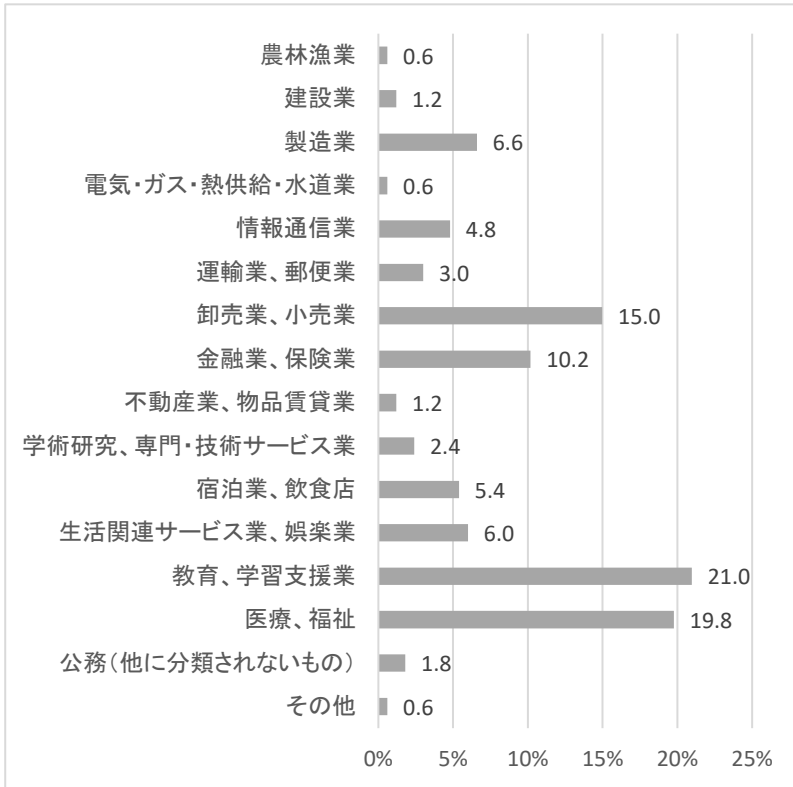
Q6. 初職の就業形態についておうかがいします。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-1])



件数: 168 (%)

無期雇用(正社員)	66.7
有期雇用(フルタイム勤務)	23.2
有期雇用(短時間勤務)	8.3
その他自営など	1.8

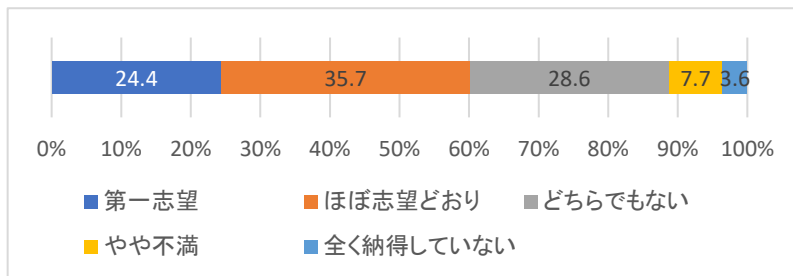
Q7. 初職の勤務先の業種について、該当するものを一つだけ選択してください。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-2])



件数: 167 (%)

農林漁業	0.6
建設業	1.2
製造業	6.6
電気・ガス・熱供給・水道業	0.6
情報通信業	4.8
運輸業、郵便業	3.0
卸売業、小売業	15.0
金融業、保険業	10.2
不動産業、物品賃貸業	1.2
学術研究、専門・技術サービス業	2.4
宿泊業、飲食店	5.4
生活関連サービス業、娯楽業	6.0
教育、学習支援業	21.0
医療、福祉	19.8
公務(他に分類されないもの)	1.8
その他	0.6

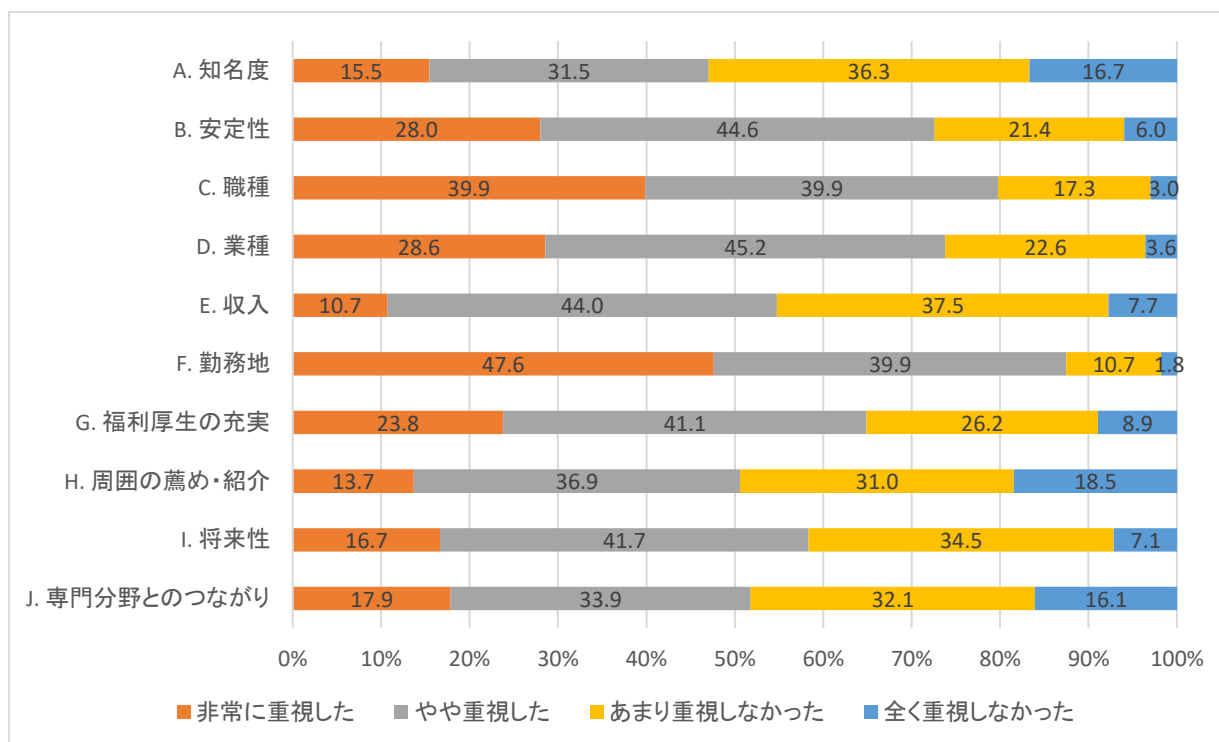
Q8. 初職の就職先については、志望どおりでしたか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-3])



件数: 168 (%)

第一志望	24.4
ほぼ志望どおり	35.7
どちらでもない	28.6
やや不満	7.7
全く納得していない	3.6

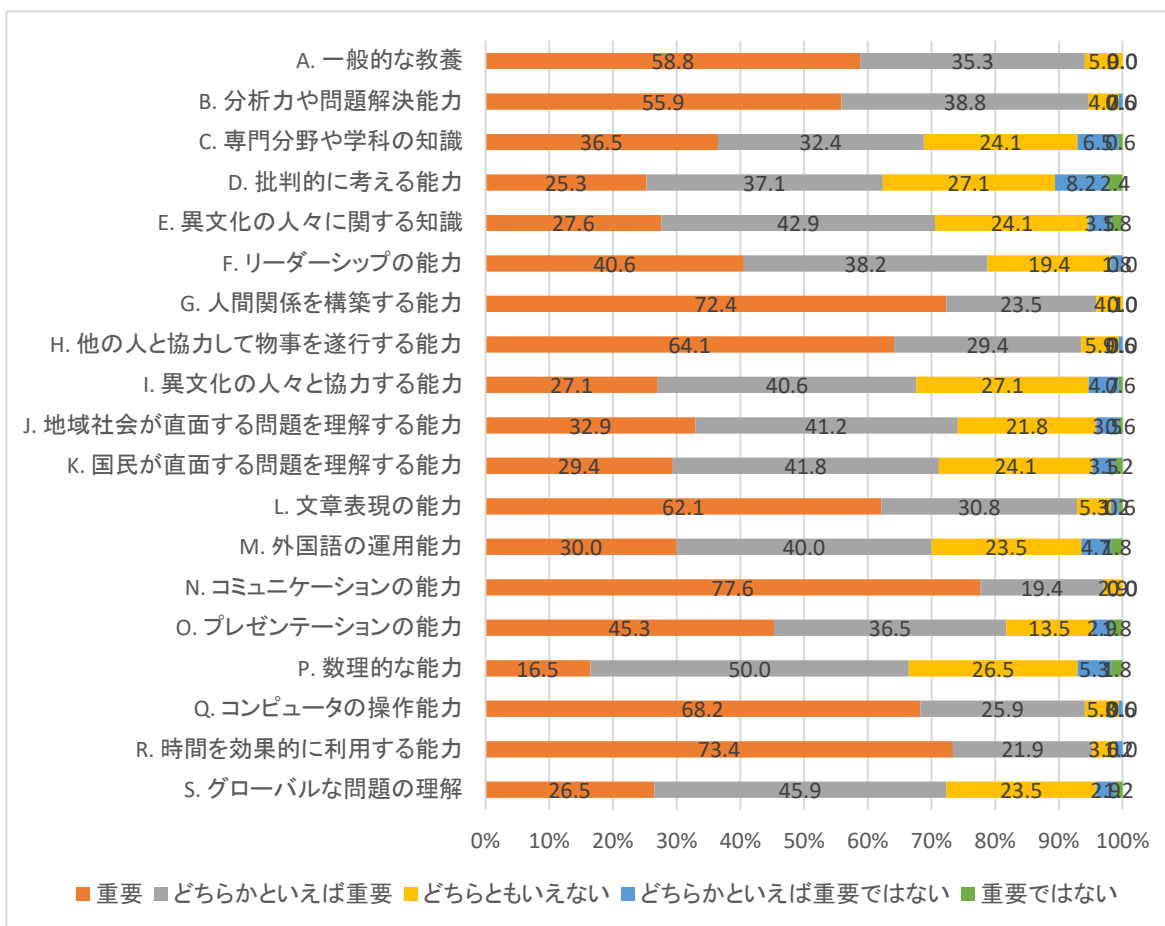
Q9. 初職の就職先の選択に際し、以下の項目をどの程度重視しましたか。
(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[9-4])



(%)

	件数	非常に重視した	やや重視した	あまり重視しなかった	全く重視しなかった
A. 知名度	168	15.5	31.5	36.3	16.7
B. 安定性	168	28.0	44.6	21.4	6.0
C. 職種	168	39.9	39.9	17.3	3.0
D. 業種	168	28.6	45.2	22.6	3.6
E. 収入	168	10.7	44.0	37.5	7.7
F. 勤務地	168	47.6	39.9	10.7	1.8
G. 福利厚生充実	168	23.8	41.1	26.2	8.9
H. 周囲の薦め・紹介	168	13.7	36.9	31.0	18.5
I. 将来性	168	16.7	41.7	34.5	7.1
J. 専門分野とのつながり	168	17.9	33.9	32.1	16.1

Q10. あなたの社会経験を踏まえて、以下の能力を大学生時代に身につける重要性はどの程度あると考えますか。(大学IRコンソーシアム卒業生調査 設問[14])



(%)

	件数	重要	どちらか といえば 重要	どちらとも いえ ない	どちらか といえば 重要では ない	重要では ない
A. 一般的な教養	170	58.8	35.3	5.9	0.0	0.0
B. 分析力や問題解決能力	170	55.9	38.8	4.7	0.6	0.0
C. 専門分野や学科の知識	170	36.5	32.4	24.1	6.5	0.6
D. 批判的に考える能力	170	25.3	37.1	27.1	8.2	2.4
E. 異文化の人々に関する知識	170	27.6	42.9	24.1	3.5	1.8
F. リーダーシップの能力	170	40.6	38.2	19.4	1.8	0.0
G. 人間関係を構築する能力	170	72.4	23.5	4.1	0.0	0.0
H. 他の人と協力して物事を遂行する能力	170	64.1	29.4	5.9	0.6	0.0
I. 異文化の人々と協力する能力	170	27.1	40.6	27.1	4.7	0.6
J. 地域社会が直面する問題を理解する能力	170	32.9	41.2	21.8	3.5	0.6
K. 国民が直面する問題を理解する能力	170	29.4	41.8	24.1	3.5	1.2
L. 文章表現の能力	169	62.1	30.8	5.3	1.2	0.6
M. 外国語の運用能力	170	30.0	40.0	23.5	4.7	1.8
N. コミュニケーションの能力	170	77.6	19.4	2.9	0.0	0.0
O. プレゼンテーションの能力	170	45.3	36.5	13.5	2.9	1.8
P. 数理的な能力	170	16.5	50.0	26.5	5.3	1.8
Q. コンピュータの操作能力	170	68.2	25.9	5.3	0.6	0.0
R. 時間を効果的に利用する能力	169	73.4	21.9	3.6	1.2	0.0
S. グローバルな問題の理解	170	26.5	45.9	23.5	2.9	1.2